

たまかわ

2002

5

No.429

空と緑`新、呼吸する——広報TAMAKAWA

(玉川村ホームページ) <http://www.tamakawa.net6.or.jp>



今度はいひとりでわたれるよ!

(いずみ幼稚園交通安全教室から)

100%

古紙100%再生紙

この用紙は、再生紙を使用しています(古紙配合率100%)

平成14年度行政役員が決定

私たちが地域と村を結びます

青井沢上組 ㊦ 7

青井沢下組 ㊦ 9

河平組 ㊦ 10

川辺区 ㊦ 274戸 副区長 岡部勝江 婦人会支部長 矢部和子 青年団長 仁井田潤 老人クラブ会長 田子國夫  区長 小針政治	中区 ㊦ 193戸 副区長 小針正美 婦人会支部長 添田文子 老人クラブ会長 小針六郎  区長 鈴木忠男
蒜生区 ㊦ 77戸 副区長 藁谷八郎 婦人会支部長 真弓京子 老人クラブ会長 真弓政典  区長 真弓朋一	岩法寺区 ㊦ 180戸 副区長 大竹安喜雄 青年団長 大竹恵司 老人クラブ会長 大竹達良  区長 川田正裕
小高区 ㊦ 257戸 副区長 佐藤孝雄 婦人会支部長 関根芳子 老人クラブ会長 石井利雄  区長 溝井貞光	竜崎区 ㊦ 178戸 副区長 仁井田一意 老人クラブ会長 三吉重敬  区長 深谷房美

平成十四年度の各行政区の区長と各種団体の代表の方々が決まりましたので紹介します。

なお、区長会長に大野式吉さん(南須釜)、泉婦人会長に関根敬子さん(小高)、須釜女性の会長に関根秋子さん(四辻新田)、老人クラブ連合会長に小林隆次さん(竜崎)が就任されました。今後一年間、皆さんの代表として行政と住民のパイプ役となられる方々に、ご協力をお願いします。

南須釜区 ㊦ 267戸 副区長 真野日照雄 青年団長 小原保宏 老人クラブ会長 円谷房吉  区長 大野式吉	吉区 ㊦ 69戸 副区長 須釜貞幸 老人クラブ会長 矢部金吉  区長 矢吹忠吉
北須釜区 ㊦ 131戸 副区長 小針一ニ 女性の会支部長 宗形ミチ子 青年団長 塩沢浩一 老人クラブ会長 関根栄蔵  区長 鈴木孝	山小屋区 ㊦ 38戸 副区長 石森博信 女性の会支部長 鈴木クラ 青年団長 我妻広弥 老人クラブ会長 真野日照治  区長 草野正博
四辻新田区 ㊦ 44戸 副区長 石井美知男 女性の会支部長 関根秋子 青年団長 塩田豊勝 老人クラブ会長 石井菊夫  区長 大和田邦夫	

玉川村消防団

春季 検閲式

士気高らかに



統監(車田村長)による通常点検の様子



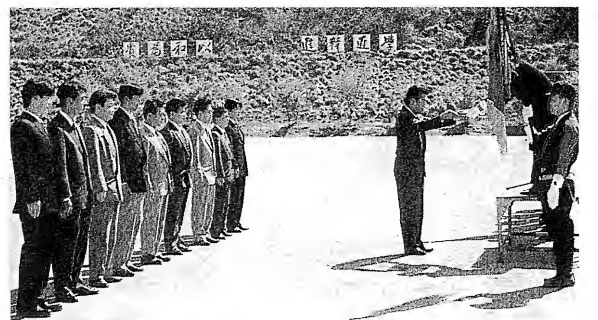
中村池での機械器具点検

玉川村消防団(関根秀勝団長)恒例の平成十四年度春季検閲式が四月二十九日(月)泉中学校校庭で行われ、団員、婦人消防隊、関係者約三百人が参加しました。さわやかな五月晴れの下、統監(村長)による観閲、通常点検では整然とした

防火優良家庭などを表彰

検閲式では、団長から表彰及び感謝状の贈呈が行われました。受賞者は次のとおりです。

- ▼団長表彰
- 防火優良家庭
- 川 辺 曲山 行信
- 川 辺 小針 茂房
- 蒜 生 曲山 正一
- 小 高 本田 タケノ
- 小 高 大竹 タツヨ



退職分団長に感謝状が授与

- 中 中 三吉 隆之
- 岩法寺 大竹 幸久 佐藤 太
- 竜崎 鈴木 英雄 佐藤 昇
- 南須釜 塩沢 茂 吉村 忠雄
- 南須釜 矢吹今朝夫 北須釜 豊
- 北須釜 瀬谷 直七 佐藤 栄吉
- 吉 石森 光一 山小屋 飯田 光一
- 四辻新田 飯田 光一
- 退職分団長 双里不二枝
- 退任婦人消防隊長
- 川 辺 矢部 一之
- 蒜 生 曲山 久之
- 小 高 柳沼 保幸
- 中 小針 克美 岩法寺 吉田 常良
- 竜崎 上野 文彦 南須釜 大野 政幸
- 南須釜 瀬谷 武寿 北須釜 大和田 尚
- 吉 大和田 尚 山小屋 矢吹 義人
- 四辻 塩田 徳男 一般協力者 宗形 辰一
- 南須釜 佐久間安蔵 北須釜 関根雄太郎
- 北須釜 石井周太郎 四辻新田

平成14年度

私たちが消防分団長です

(敬称略)

大竹 邦夫



川辺分団長 塩田 敬



中分団長 小針 博



小高分団長 有賀 一徳



北須釜分団長 草野 直幸



南須釜分団長 円谷 克也



竜崎分団長 小林 久晃



岩法寺分団長 佐久間 福男



山小屋分団長 石森 弘徳



吉分団長 佐藤 吉春



四辻分団長 須田 潤一



石川警察署玉川駐在所

四月一日付で石川警察署玉川駐在所に着任された、久保博警部補と加藤純一巡查長です。

「玉川村の治安維持のためがんばりますので、よろしくお願いたします。」



久保 博警部補



加藤純一巡查長

国勢調査で見る玉川村 第2回

今月号では玉川村の年代別人口構成について、今から20年程前の昭和55年調査(第13回調査)と比較しながら、お知らせして参ります。

年代別構成を男女別のグラフで表しましたが、昭和55年調査と比較すると男女とも若年層が減少し、高齢者層が増加している傾向にあります。特に0~9歳児については極端に数が減っており、玉川村においても少子化が進んでいる現状が見て取れます。一方60歳以上の人口は増加しており、元気なお年寄りが増えていることを示しています。

年 齢	昭和55年国勢調査			平成12年国勢調査		
	男	女	計	男	女	計
0~9歳	641	582	1,223	421	392	813
10~19歳	532	523	1,055	525	520	1,045
20~29歳	616	569	1,185	516	430	946
30~39歳	517	390	907	412	419	831
40~49歳	425	469	894	616	585	1,201
50~59歳	489	528	1,017	512	408	920
60~69歳	251	333	584	382	450	832
70~79歳	169	258	427	336	437	773
80~89歳	42	83	125	75	190	265
90歳以上	3	11	14	9	29	38
計	3,685	3,746	7,431	3,804	3,860	7,664

玉川村 福祉施設利用調整委員に 委嘱状交付

村では、福祉施設(須釜児童館・泉保育所・玉川村ふれあいセンター)利用サービスについて利用者からの意見・要望或いは苦情等を客観的かつ公正に解決するため第三者で構成する玉川村福祉施設利用調整委員会を組織し、四月二十四日委員五名に委嘱状が交付されました。

引き続き委員会が開催され委員長に西館英範さん(北須釜)、副委員長に小林隆次さん(竜崎)が委員の互選により選出されました。

なお、委員の任期は三年となっております。



西館英範さん(北須釜)
(民生児童委員)



塩沢美代子さん(南須釜)
(保健師)



須田福広さん(北須釜)
(村議会文教厚生委員)



真野目喜正さん(南須釜)
(行政相談員)



小林隆次さん(竜崎)
(村社会福祉協議会評議員)

赤坂団地募集

平成十四年度の赤坂団地の募集を次のとおり実施いたします。

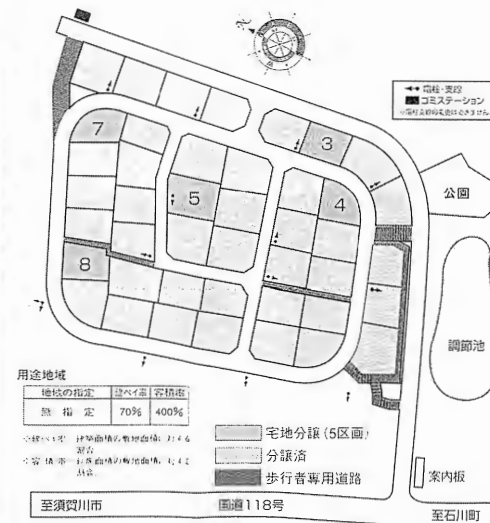
【募集概要】

- ◆募集戸数 五区画
- ◆申込受付期間 平成十四年五月二十三日(木)より先着順で受付いたします。
- ◆午前八時三十分から午後五時まで
- ◆※土日祝日は休みですが、事前に連絡を頂ければ対応可能です。
- ◆申込受付場所 玉川村役場企画財政課
- ◆現地見学について 事前に役場企画財政課へ連絡を頂ければ、担当者が現地にて説明をいたします。

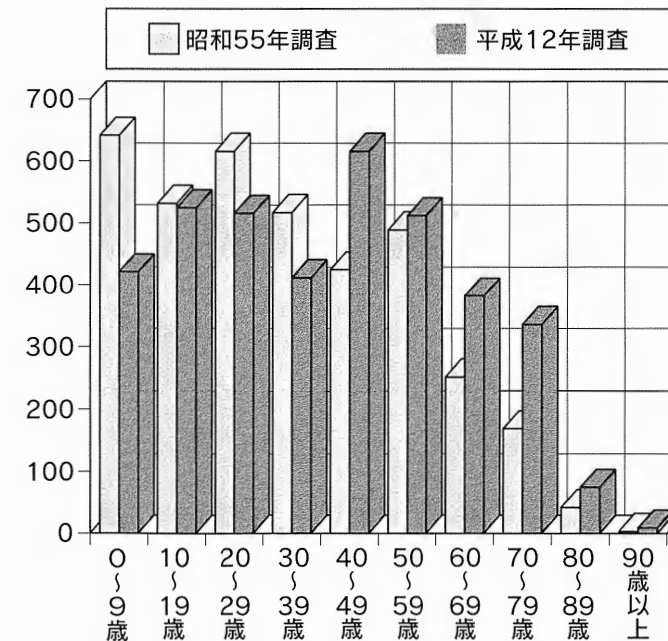
(問い合わせ先)玉川村役場企画財政課 ☎57-46209



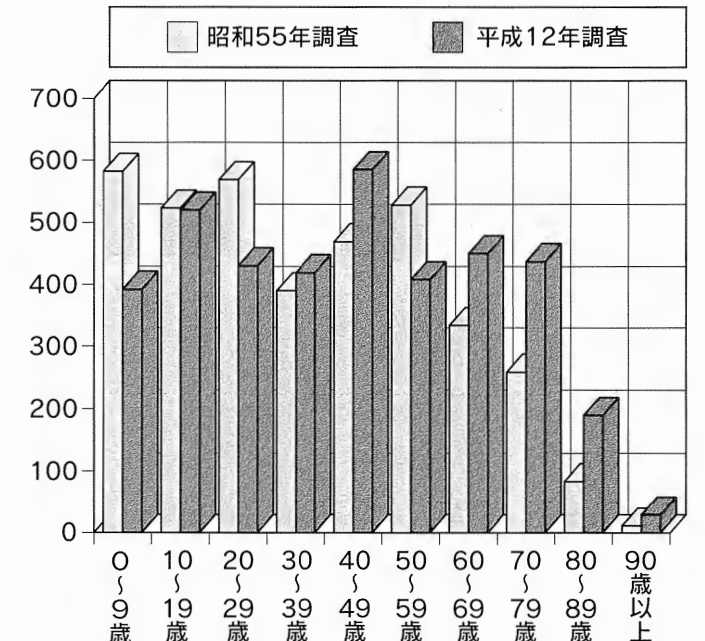
概要図



年代別人口構成(男)



年代別人口構成(女)



トピックス IN たまかわ

—みなさんからの話題をおまちしています—

役場総務課広報広聴係まで



大勢の人々で賑わったフェスティバル

空港フェスティバル

5/3

当日は朝から快晴に恵まれ、絶好のイベント日和となり、会場となった福島空港公園は訪れた多くの家族連れなどで終日賑わいました。

フェスティバルは菊地章夫さんの司会進行で午前十時から始まりました。オープニングはMAXのエアロビショードで、小気味良いテンポで躍動感あふれるショーに会場を埋めた大勢の人々が見とれていました。



人気のウルトラセブンの握手会

続いて、ちびっこに人気のウルトラセブンが登場した握手会では、ウルトラセブンと握手をしようと親子の長い列ができていました。

九団体によるYOSAKOI Iソーラン踊が披露された時は会場が熱気に包まれ、ボルテージも最高潮に達しました。飲食コーナーや地元特産品販売コーナーも大勢の人が集まり、賑わいをみせていました。



新緑に映える山桜(山小屋地区)

山桜を守る

玉川村さくら愛好会(会長 吉村幸雄・写真)では、村を「さくらの里」にしようと山桜の保存に力を入れています。結成以来今年で30年目を迎える会員も34名と増え、毎年、桜苗木を植樹する一方、所有者の協力を得ながら山桜にペンキ標示を施し保存を呼びかけています。山桜は村の花に選定されており、会では村全域に山桜が咲き乱れ村民に楽しんでもらえるよう、今後も活動を続けて行くことにしています。

早く食べたいなあ きのご菌の植込み

4/17

四月十七日須釜小学校四辻分校において、勤労生産活動の「きのご菌の植込み」が行われました。

児童達は、きのご栽培農家の鈴木好市さんの指導のもと、八十本の原木にひらたけなめこしいたけの菌をかなづちを使って植え込み、「早く食べたいなあ」と感想をもらっていました。作業は、きのごの育ち方の学習や地元の産業に触れることを目的に、二年に一度行われています。



きのご菌の植込みの様子

各地で敬老会

4/28
5/3

川辺・蒜生・小高・中・岩法寺・竜崎区で春の敬老会が実施されました。

ここ竜崎区では、五月三日憲法記念日の祝日に、竜崎集会所に七十歳以上のお年寄り百五十一名が招待され、三味線や踊りが披露されたアトラクションなどで楽しいひと時を過ごしました。



竜崎区敬老会



りっぱに完成した道路

通行がスムーズに

空港トンネルを国道118号方面に抜けてすぐの、村道小124号線(小高三升時から、福島空港西線と立体交差し、岩法寺へ通じる道路)との交差点付近の道路が改良されました。以前はS字型に屈曲し急勾配で通行に不便でしたが写真のとおり平坦な構造となり、通行がスムーズになりました。

第5回極真祭 全日本型競技選手権大会に出場

4/15

4月20日~21日に福岡で開催される「第5回極真祭~全日本型競技選手権大会」に、玉川道場から増子広行さん(村職員)と矢部洋士さん(川辺)のふたりが出場することになり、役場を訪れ車田村長に出場を報告しました。

車田村長は「日頃鍛えた技を存分に発揮してください」と話し、村からの激励金を贈りました。

なお、増子広行さんが、見事に予選を突破し、6位入賞を果たしました。



パレード出発式

山火事防止パレード

4/17

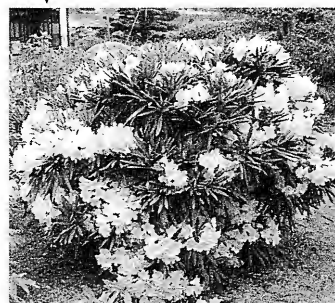
山林や田畑での作業が本格化する季節を迎え、大切な緑を火災から守ろうと、森林組合、県や消防機関などが参加して山火事防止パレードが実施されました。

関係者の皆さんは、田畑での火の始末の徹底やタバコの投げ捨てをしないよう呼びかけていました。



車田村長より激励金を受ける増子広行さん(左)と矢部洋士さん(右)

見事なシャクナゲ



北須釜の渡辺助次郎さん宅で幹周り60cmもあるシャクナゲが、約300もの花を咲かせました。一度にこれ程の数の花を咲かせるのは、非常に珍しいということです。

善意に感謝申し上げます

- 交通安全を願い横断旗を寄贈
本村南須釜出身の新聞会社社長の宗形浩さんより、子供たちの交通安全を願い村教育委員会に横断旗150本が贈られました。早速、教育委員会では、小中学校等に配布しました。
- 泉保育所にぞうきんを寄付
小高の白沢イネさんより、保育所内の美化に役立ててくださいと、ぞうきん100枚が寄付されました。



～ いずみ幼稚園交通安全教室より ～

5月6月の健康ごよみ

- 5月
- 17日(金) 山鳩会……………保
午前10時00分～
 - 28日(火) 母親教室……………保
午前9時30分～
育児教室……………保
午後1時30分～
- 6月
- 4日(火) 母親教室……………保
午後6時30分～
 - 7日(金) 1歳6ヶ月児検診……………保
午後1時00分～
9～10ヶ月児検診……………保
午後1時30分～
 - 11日(火) 機能訓練……………保
午前10時00分～
 - 13日(木) 山鳩会……………保
午前10時00分～

保：保健センター

伝言板

第4回

福島空港玉川健康マラソン大会

今年第4回目となる福島空港玉川健康マラソン大会が下記期日に開催されます。

みなで参加しましょう。
申込み方法等は後日お知らせします。

◆開催期日
平成14年9月29日(日)

◆問い合わせ先
村公民館(☎57-4632)



寄付ありがとうございます

下記の方から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。
(村社会福祉協議会)



- 岩法寺の草野代道さんから

村のようす

(14年5月1日現在)

- 1,824戸(+9)
- 7,587人(-1)
- 3,754人(+3)
- 3,833人(-4)

お誕生おめでとうございます

(4月届出分)

地区名	出生児氏名	保護者名
岩法寺	塩田 莉子	忠 雄
南須釜	近内 千裕	薫

おくやみ申し上げます

(4月届出分)

地区名	死亡者氏名	世帯主名
川 辺	柳 タキ	剛 治
岩法寺	草野 甫	代 道

広報への掲載を希望されない場合は、窓口への届け出の際にお申し出ください。

今月の納税

- 固定資産税 第一期分
- 自動車税 全期分

【納期限は5月27日(金)です。
忘れずに納めましょう!】

花愁短歌会玉川支部詠草集

村公民館

- 明るくて働き者の孫嫁はわが家のつねの大黒柱
風に押され暫しの散歩道端の枯れ草さや微笑む如し
子育てつつ三十年余を勤めあげ退職したる嫁を見返る
今もある心の宝そと父母のわれに当てるザラ紙の文
黄身二つ器に据わる一卵に見とれて暫し乱すを踏う
- 小針 登里
吉田 沙代
真弓 はん
溝井はなよ
吉田ハツ子

さるなし俳句会四月句会詠草

- 海は眼の高さに浅蜷汁匂ふ
入学の児の声はずむ電話口
からっぽの空をそびらに花吹雪
じゃが芋を植えて歩巾の確かなり
口吟む唄さまさまに花の山
笑いころげつ手を振る夫や花吹雪
ひなびたる山の湯宿の数椿
- 由記 仁
真知 華
仁美 美
春恵 恵

第15回 全国健康福祉祭 ふくしま大会アシスタント募集

本年10月19日(土)～22日(火)の4日間にわたって開催する、第15回全国健康福祉祭ふくしま大会では、大会期間中の各種式典やイベント等に参加していただくアシスタントを募集しています。

◆募集内容 県内在住の平成14年4月1日現在満18歳以上の方で大会期間を中心に7日間程度参加できる方

◆募集人員 10人

◆応募方法 応募用紙または市販の履歴書に所定事項を記入し、3ヶ月以内に撮影したサービス版(L版)の全身のカラー写真1枚を添付して、郵送または直接持参してください。

◆募集期限 6月21日(金)当日消印有効

◆応募先・問い合わせ先 第15回全国健康福祉祭ふくしま大会実行委員会(県庁ねんりんピック推進室内)電話024-521-7732

春の行政相談所開設のお知らせ

5月20日～26日までの一週間は、「春の行政相談週間」です。村では、下記のとおり行政相談所を開設いたします。

行政相談委員が行政機関(国・県・村)や特殊法人(公団・NTT等)の仕事についての苦情や意見・要望を受け付け、皆さんと役所等との間に立ってその解決を促進するよう相談に応じますので、お気軽に相談されるようお知らせいたします。

◆日時場所 平成14年5月24日(金)

午前9:00～11:30 役場北庁舎会議室

午後1:30～4:00 須釜公民館講義室

◆相談委員 真野目 喜正 ☎57-3001

アヤメの苗を探しています

永林 誠さん(中)は、中村池に植栽するアヤメの苗を探しています。情報の提供をお願いします。

◆連絡先 57-2424



総務省からのお知らせ 電波利用保護旬間 6月1日～10日

～電波はみんなのものだから、
ルールを守って正しく使いましょう～

電波の混信・妨害についてのお問い合わせは
☎980-8795

仙台市青葉区本町3-2-23

総務省 東北総合通信局監視課

☎022-221-0641



テクノセミナー(技術講習会) 受講のご案内

企業で働いている方、就職を希望する方を対象として、技術の進歩に応じて、新しい技術や知識を習得したり更に高めたり、また資格を取得するためのセミナーです。

◎会場 福島県立郡山高等技術専門学校(テクノカレッジ郡山)
◎申込み方法 本校受付の「受講申込書」に必要事項を記入捺印のうえ、本校能力開発課に申し込んでください。なお、受講料等の納入については、追って連絡します。

◎受講料等 受講料は県に納付、テキスト材料費でテキストや実習教材を購入します。

◎定員 原則として各コースとも定員になり次第締め切りしますのでご了承ください。

※定員に対する募集状況により、延期・中止する場合があります。

※都合により実施日程等が変更になる場合があります。

★不明な点は能力開発課にお問い合わせください。

〒963-8816 郡山市上野山5番地

福島県立郡山高等技術専門学校 ☎024-944-1663

国民年金保険料の免除手続きについて

国民年金では、経済的な理由等により保険料を納められないときは、本人からの申請に基づいて保険料納付が免除される場合があります。これを申請免除といいます。

平成14年4月からは、これまでの「全額免除」に加えて、保険料の半額を納めて半額が免除される「半額免除制度」がスタートしました。いずれにしても、保険料を未納のままにしないことが大切です。免除を受けた場合の将来の年金額については、全額納めた場合に比べて「全額免除」の場合は3分の1、「半額免除」の場合は3分の2で計算されます。

免除を受けた過去の期間の保険料は、10年前までなら、さかのぼって納めることができ、これを「追納」といいます。

シリーズ

今日の食卓④7



「春の恵みがいっぱいの
竹の子料理を
作ってみませんか」

春は色々な春野菜が出回り、自然の恵みを感じる季節です。台所には竹の子がいっぱいです。そこで今日は、竹の子を使い中華風の一品を紹介します。竹の子は、ゆでて千切りにして一回分ずつ袋に入れて冷凍しておく、炒め物、和え物、煮物、汁物と何にでも使えて大変便利です。是非ためしてみてください。

『ピーマンと竹の子の細切りいため』

- 材料(4人分) — 1人分のエネルギー 194kcal
- 豚赤身うす切り肉 250g ●サラダ油 大さじ3
 - 竹の子(ゆでたもの) 60g ●酒 小さじ3
 - ピーマン 6個 ●しょうゆ 小さじ3
 - 生姜 1かけ ●片栗粉

— 作り方 —

- ①豚肉は千切りにして、酒、しょうゆ各小さじ2で下味をつけ、片栗粉大さじ1杯半をまぶす。
- ②ピーマン、竹の子は千切り。生姜はみじん切り。
- ③なべに、油大さじ1を熱し②を加え、さっといため皿にとる。
- ④③に残りの油を加え①を入れ色が変わるまでいため③をなべにもどし、残りの酒、しょうゆを加え、混ぜいためて出来上がり。

私のふるさと

— 郡山市安積町 —

鈴木輝美さん(中)



私のふるさと安積町は、国道四号線を中心に東北自動車道と、交通アクセスが充実した商業地域です。郡山ビックパレットでは大小さまざまなイベントが連日開催され、アミューズメント施設として十一種類の乗り物と流水プールのある郡山カルチャーパークは町内外から人気を集めています。毎年八月十二日に行われる安積町花火大会は、安積永盛駅前

をメイン会場として出店が立ち並び、子供から大人まで毎年多くの人で賑わっています。私の子供のころに比べると、街並はずいぶんと変わりましたが、坪井病院が建つ成山、阿武隈川、笹原川は現在も当時の景観を止め、懐かしく思っています。地元名産品の笹の川酒蔵の吟醸酒「笹の川」は古くから地元ファンに愛されています。

(☎57-4621)

東京玉川会コーナー



心に残る我がふるさと

「母の匂いがする『故郷』」

神奈川県愛川町

岡部 正さん

(中出身 岡部易二さんの弟)

今年の春は暖かく、例年より桜の開花も早く新緑が美しい季節となりました。

故郷を思い出す時、四十数年前に母に引率され不安と期待に胸膨らませ上野駅に降りた時から思い出されます。

泉郷駅から上野まで八時間くらいかかったでしょうか、本当に遠い遠い故郷でした。

昨今は交通網が発達し、新幹線なら一時間ぐらい、高速道路なら三時間程と便利な世の中になりました。

自然に恵まれた山河、清く流れた阿武隈川、雪溶け水の冷たさも忘れカジカ取りに夢中になった事を思い出します。

私は男五人妹一人の兄弟でいつも子守役だった私は、岩法寺の友人と遊んでいるうちに妹がいなくなってしまう、捜していたところ、岩法寺池のところまで泣きながら帰るところでした。



孫に囲まれて

家に帰ると母にいきなりゲンコツされその痛かったこと今も忘れません。田植え時期は特に忙しく、あまり丈夫でなかった母は農繁期を過ぎると床の中にいる姿を思い出します。

白河の関を過ぎると故郷に帰って来たという気持でワクワクする。母の匂いがする故郷、いつも温かく迎えてくれる兄夫婦、甥夫婦、兄弟で酒を酌交すうち、必ず出る母の話、故郷っていいな！とつくづく思います。

我が故郷も帰省するたびに発展し空港が出来てからの発展は驚くばかりです。本当に喜ばしい限りです。

毎月送られてくる広報を拝見し故郷の出来事も身近に感じられるようになりました。

最後になりましたが、玉川村民の皆様、東京玉川会の皆様のご多幸ご健勝を心よりお祈り申し上げます。